

～野外活動～

塩づくり

福岡市海の中道青少年海の家
2023年3月10日改訂



1.活動概要

北海岸から汲んできた海水を火にかけて煮詰め、塩を作ります。

2.めあて

【自然に学ぶ】

○(本物に触れる)

・昔ながらの塩づくりを学ぶ。

○(自然への理解)

・海水から塩ができるという自然の不思議を理解する。

【人とのつながり】

○(仲間・協力)

・係分担をし、仲間同士で助け合う態度を身につける。

3.準備

【1】準備物

施設 : パレット、竹べら、バケツ、片付けセット、ひしゃく、ウェーダー、長靴

団体 : 救急用品、マッチ(チャッカマン)、新聞紙(1班に1日分)、軍手(綿100%のもの)、帽子、水とう、タオル、
レインウェア、ふきん、雑巾、塩を持ち帰る袋、スプーン(金属製のもの)

【2】引率者の役割

○ 海水汲み

○ 道具などの管理

○ 安全管理

○ 片付けの指導

【3】班編成

6人程度

※事前に、班分けと、各班ごとに係分けをしておく。

海水係 … 海水を運ぶ。※海水は引率者が汲む。

道具係 … 道具を運び、管理をする。

かまど係 … 薪組みをし、火の管理をする。

4.実施上の留意点

○ 北海岸入口は施錠しているため、引率者は施設職員の許可を得て入場する。

※北海岸入場可能時間(9:00~17:00)

○ 北海岸の海は、立入及び遊泳禁止のため、引率者が責任をもって研修生の安全管理をする。

※北海岸での諸注意

① 海に入らない。

② 裸足にならない(サンダル不可)。

③ 危険な漂着物や生き物には触らない(液体の入った容器・注射針・ヒョウモンダコなど)。

④ 砂を投げたり、蹴ったりしない。

○ 海水を汲む際は、引率者がひしゃくなどを使用して行う。※研修生はできない。

○ かまど係には、必ず軍手を着用させる。

○ 活動後に、施設の貸出物品と調理場の点検を受ける。

○ 特に夏季は、熱中症に注意する。

○ 晴天・雨天ともに薪を使用する。

※1かまどあたり1.5束程度使用。 ※薪の料金は、学校・団体負担となる。

○ 北海岸での活動終了後は、衣服や靴についた砂をよく落とし、館内に持ち込まないようにする。

5.活動のながれ

◎…引率者の動き ○…研修生の動き ▼…施設職員の動き

目安時間	活動内容	留意点
全体説明 (20分)	▼活動の説明と北海岸での諸注意をする。 ◇説明のながれ ① 係とかまどの確認 ② 塩の作り方 ③ 片付けの仕方と注意事項 ○話を聞く。	●事前に、班分けと、各班ごとに係分けをしておく。
移動 (20分)	【海水係】 ◎北海岸へ引率し、海水を汲む。 ○北海岸へ行き、海水を受け取る。 【道具係】 ▼道具を貸し出す。 ○道具を受け取る。 【かまど係】 ◎▼係の準備ができたなら、調理場まで引率する。 ○係の準備ができたなら、調理場へ移動する。	●海水は、引率者が汲む。 ●かまど係は、調理場に移動してから薪を取りに行く。
活動 (100分)	◎▼活動のサポートと安全管理をする。 【海水係】 ◎▼パレットに海水を入れさせる。 ○パレットに海水を入れる。 【道具係】 ○道具を水洗いし、管理をする。 【かまど係】 ▼薪を配付し、薪組みについて説明する。 ○薪を受け取り、薪組みをする。 ○火の管理をする。 ◇塩ができるまで ①海水を熱する。 ②水分が蒸発し、シャーベット状になってきたら竹べらでかき混ぜる。 ③完全に水分が蒸発したらできあがり。	●指の第一関節程度の高さ(約1cm)の海水を入れる。 ※入れすぎると塩ができるまでに時間がかかる。 ●かまどの準備ができたなら、パレットを置く。 ●必ず軍手を着用させる。 ●指示があるまで、かまどに火はつけない。 ●パレットを動かすのは施設職員か引率者が行う。 ●スプーンでこすり取り、人数分に分け、持ち帰る。
片付け (30分)	◎▼片付けをさせる。 ○役割分担し、片付けをする。	●予備点検を行っておくと点検がスムーズに進む。
点検 (20分)	▼点検を行う。 ○班で揃って点検を受ける。※必要に応じてやり直し。	●道具が揃っているか確認する。
まとめ (5分)	▼まとめを行う。 ○話を聞く。	
移動 (15分)	▼引率し、道具を返却させる。 ○移動し、道具を返却する。	●施設の貸出物品がある場合は、数を確認する。

- a. 対象学年 : 小学校5年生以上
 b. 定員 : なし
 c. 関連教科 : 理科、社会科、家庭科
 d. 実施可能時期 : 通年(A・B活動)
 e. 実施可能な天候 : 荒天時以外
 f. 所要時間 : 3時間30分程度
 g. 実施場所 : 活動部屋及び北海岸、野外調理場(空・風・星・島・海)

